

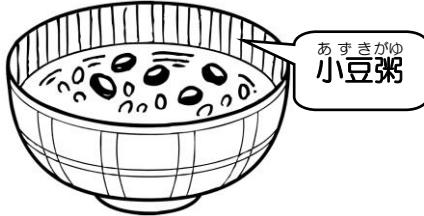
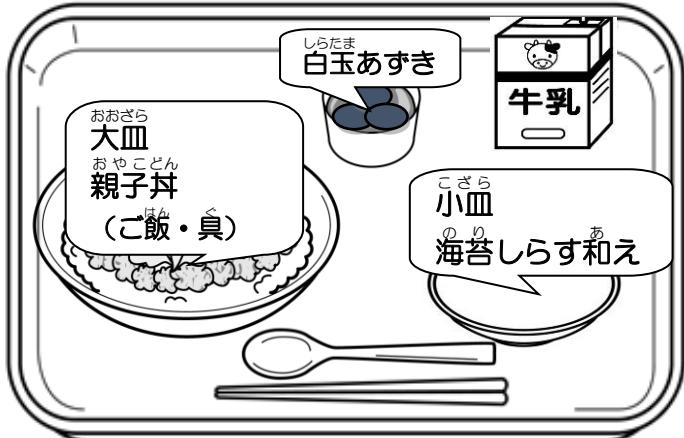


きゅうしょくニュース

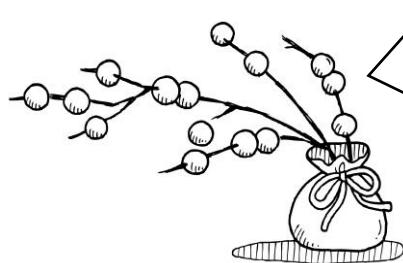


れいわ ねん がつ にちもくようび
令和8年1月15日木曜日

きょう 今日は 「小正月」



あずきがゆ
小豆粥



1年の豊作を祈り、
小正月に飾られる「餅花」
みの実った稲穂に見立て、
小さく丸めた餅を枝に刺
し、束にして飾ります。
お餅ではなく糰を使い、
「糰玉」と呼ぶ地域も。

「小正月」とは、1月1日を中心とした正月行事の「大正月」
に対し、1月15日に行われる行事のことをいいます。

昔の日本では、月の満ち欠けを1ヶ月の基準として暮らしていました。そのため、満月となる旧暦の1月15日を「1年の始まりである正月」として祝っていました。これは、昔の日本人が「満月はめでたいものだ」と考えていたことに由来するそうです。

小正月には、昔から、小豆を入れたおかゆや、ぜんざいなどを食べる風習があります。「小豆のような赤い食べ物は邪気を祓う」と考えられているので、1年の健康を祈るという意味があります。

また、もちを枝に刺して飾る「餅花」という習慣もあります。そこで、給食では、小豆を煮てあんを作り、餅花に見立てた白玉のだんごに乗せました。

ちとこしょく
元々小正月に行っていた有名なお祭りは、何でしょう！？
気になる人は、ロイロノートの今日の給食室で確認してね！

☆今日の給食に使っている千葉県産の食べ物☆

きょう きゅうしょく つか
☆米 白玉(もち米) 牛乳 卵 人参 ちばけんさん たもの
こめ しらたま ごめ きゅうにゅう たまご にんじん ふなばししさん こまつな みば のり
船橋市産→小松菜 三つ葉 海苔

